

2023年8月21日

京都府知事 西脇隆俊 殿

日本共産党京都府会議員団災害対策本部長 島田けい子  
日本共産党5区国政委員長 山内 健  
同福知山市会議員団 団長 吉見 純男  
同綾部市会議員団 団長 井田佳代子  
同舞鶴市会議員団 団長 伊田 悦子  
同八幡市会議員団 団長 山本 邦夫  
同久御山町会議員団 団長 巽 悦子

## 台風7号による被害の対策を求める申し入れ（第2回）

台風7号による甚大な被害に対し、連日にわたる救援等の支援へのご尽力に、心より敬意を表します。

党府議団は、災害対策本部を立ち上げ、16日に綾部市と福知山市、木津川の上津屋橋（流れ橋）の流出現場などを調査し、17日に緊急申し入れを行ったところですが、翌17日には舞鶴市を調査しました。今回の綾部、福知山、舞鶴の災害は、これまで経験してきたような由良川の水位上昇による内水氾濫等広範な地域に浸水被害が生じたものでなく、また台風の直撃を受けた被害でもなく、時間雨量110ミリもの短時間豪雨により、谷筋の山腹が崩れ、土砂、木とともに流出し、小さい河川が埋まり、また橋に流木が詰まったこと等により、土砂を含む泥水が家屋に流れ込むことによる床上、床下浸水が大きな特徴となっています。このため、今後も同様の被害がどこにでも発災する可能性があり、その意味で、新たな認識に立った対策が必要になってくると考えています。

そうした認識にたち、その後の推移や調査も含め、以下のとおり申し入れを行います。

- 1、今回、被災された地域は、高齢化も進み、また空き家などへの被害も少なからずあります。今回の災害により、地域の維持そのものが持続できないような事態とならないよう、災害救助法指定に加え、速やかな激甚災害指定により、救援と復旧が速やかにすすむよう国に求めること。その際、原形復旧のみならず、改良復旧を積極的に講じるよう取り組むこと。
- 2、被災者生活再建支援法の適用を求めるとともに、地域再建被災者住宅支援事業の補助金交付対象要件の見直し、支援制度の上乗せや、仕事に必要な工具、機械等は横出し制度を作ることも含め具体化し適用すること。
- 3、敷地内に流入した土砂排出や消毒等、支援を行うとともに、すみやかな罹災証明の発行への支援と各種支援制度の徹底など、相談窓口のみならず、アウトリーチを行うこと。
- 4、今後の台風や出水期に備え、二次被害を防ぐため、山林、河川、道路等への点検、復旧、警戒、監視の体制を特別に強化すること。
- 5、谷筋の土砂崩れの調査を速やかに行うとともに、原因の分析と具体的対策を明

らかにすること。また、同様に土砂災害警戒区域のみならず、国府市連携した調査を計画的に行うこと。

- 6、舞鶴市大手川の雨水ポンプの稼働について、今回の検証を踏まえ、今後の運用の在り方について、市と協議を行うこと。
- 7、水田、パイプハウスなどの農業等被害調査と対策を速やかにすすめること。
- 8、9月議会に災害復旧のための補正予算を計上し、速やかな執行ができるよう議会日程も含め万全を期すこと。また、既決予算等を利活用した弾力的運用も行うこと。
- 9、上津屋橋（流れ橋）は、速やかな予算措置と復旧を行うこと。
- 10、土砂崩れにより甚大な被害をうけた重要文化財・峰定寺の復旧と再建にむけ、文化庁とも協議し、支援策を速やかに講じること。

以上